



船学オリンピック2020



学園だより



第57号

発行 東京都船形学園

令和3年2月15日発行



準備体操は入念に！

椅子取りゲーム

キーンと差のル...

船学オリンピック2020

担当 山本 誠

今年度は新型コロナウイルスの影響により、残念ではありましたが、毎年開催している「ふれあい祭」を中止といたしました。地域の方々の交流だけでなく、子ども達にとっても楽しい行事がなくなったことは大きなことでした。

その他の様々な行事も軒並み中止となる中、偶然、職員の中で東京オリンピック延期の話題が挙がりました。船形学園でできるかもしれない。世の中とは正反対に学園内でオリンピック開催の機運が高まる中、着々と準備を進めていきました。名前は船学オリンピック2020。児童、職員ともに思いっきり楽しむことを目的に、いざ開幕！

普段はぶつかり合うこともありますが、当日は職員の想像以上に子どもも大人も協力し合って競技に一生懸命取り組みました。特に最終種目の室対抗リレーでは、それぞれで円陣を組んでスタートし、子どもたちの元気一杯な姿、職員の楽しんでいる姿が見られ、僕自身も感動しました。

今回の船学オリンピック2020の良い所をレガシーとして引き継ぎ、来年度、地域の皆様と楽しいひと時を過ごせるようなふれあい祭」を企画していきたいと思えます！

地域のページ



今号では、子どもたちと職員が日々お世話になっている「理美容室 嬉賀」さんにインタビューをしました。

嬉賀さんは開業90年、親子三代で家族経営する理美容室です。今回はご主人（時雄さん）、奥様（せき子さん）、息子さん（章さん）の3方にインタビューをしました！

章さんは特に学園児童との付き合いが長く、30年ほど前からなのといいます。

当時は学園で行われる高校生の活動で自主旅行というのがあり、学園の高校生が計画した旅行に章さんが同行したこともあったそうです。その他にも学園児童が章さんを慕って、一緒にサーフィンに行ったり、まるで学園児童のお兄さんのような存在だったとのこと。章さんは「ただ優しいだけではなく、おかしいことはしっかり叱ってあげました」と仰り、ほほ笑んでいました。

最近では七五三の着付けをお願いし、可愛い晴れ着に身をまとった児童も。せきさんは、「その子が七五三の後お店に来てくれて、『おばちゃんこの間はありがとう』と言ってくれたことがとても嬉しかった」と仰られました。嬉賀さん、いつもありがとうございます。今後も児童職員共々よろしく願っています。

ボランティアさん募集！



あなたの趣味や特技を生かしてみませんか。船形学園では、学習指導をしてくださる方、子供たちと一緒に遊んでくださる方、行事のお手伝いをしてくださる方など、各種ボランティアを募集しています。

お問い合わせお待ちしております。

担当 支援グループリーダー 笹原



当園の正面玄関にAEDが設置されています。緊急時、どなたでもご利用いただけます。



編集後記

新年を迎え、早いことで2か月ほどが経ちました。

今だ船形学園のこども達も我慢の続く生活を強いられておりますが、そのような中でも日々の生活を通じて、子どもたちは着実に成長しております。

これも偏に日頃よりご支援、ご協力をいただいている皆様のお陰です。感謝申し上げます。

この号に関するお問い合わせは、船形学園広報担当までお願いいたします。

編集委員 与田・安達

学園だより 「さざなみ」第57号
発行年月日 令和3年2月15日発行
編集・発行 東京都船形学園
千葉県館山市船形1377
電話 0470-27-2921
ホームページ
jigyodan.org/funakata-gakuen/

小学生会職場体験



担当 小田 恭丞

12月12日、13日で、小学生横割りの職場体験を行いました。今回はなんと、鴨川シーワールドさん、須藤牧場さんのご協力で、興味津々な職場を体験できました！

鴨川シーワールドでは、巨大な水槽の上から亀やエイなどへのエサやりや、スタッフの方の仕事内容の説明、幻のサメ「メガマウス」を解体した時のエピソードなど、一般客では絶対に体験できないことをさせていただき、子どもたちは皆大興奮でした！

須藤牧場では、以前園祭、「ふれあい祭」でパフォーマンスをして下さった「ケンケン」こと須藤健太さんが、大道芸でお出迎えして下さい、子ども達の心をわしづかみ！その後は、牛や馬、山羊の紹介だけでなく、酪農家の仕事内容や、子ども達の将来の夢についてなど、子どもの目線に沿ったお話を頂き、子どもの探求心が深まるとてもよい体験となりました。

鴨川シーワールドさん、須藤牧場さん、たくさんさんの貴重な経験とワクワクを体感させて頂き、大変感謝しております。本当にありがとうございました。



高校生会テーブルマナー講習

担当 山ノ井 法子

今回は毎年、当園の中3生に面接対策のセミナーと実技を指導して下さっている、NPO法人ブリッジフォースマイルの小林様よりお言葉頂戴しました！

私達ブリッジフォースマイルは、児童養護施設等で暮らす中高生の自立支援をしている団体です。

皆が施設等で暮らしている間に、将来の自立に役立つ様々なセミナーや職業体験プログラムを実施しています。また、施設を巣立った後も、繋がり続けられるようなプログラムや支援も行っています。

昨年11月は船形学園にお伺いして、中学3年生の高校受験面接対策セミナーを実施させて頂きました。

「ホテル&リゾート南房総 DAIWA ROYAL HOTEL」様のご協力をいただき、テーブルマナー講習会を行いました。

非日常的で煌びやかでありながら、厳肅な雰囲気のある会場を見て、高校生は皆緊張し無口になっていました。

おもてなしのアミューズ（野菜のキッシュ）から始まり、順番に料理が運ばれ、各料理に合わせてナイフやフォークの使い方や置き方、ナフキンの使い方などテーブルマナーの歴史と共に学びました。

最後にスタッフの方から「テーブルマナーは国際社会の礼儀を統一したもの。まず、男性はレディーファーストを覚えて下さい」とお話があり、雑学的な知識だけではなく、大人としての心構え等多岐に渡るよい社会経験ができたと思います。



中学3年生面接対策セミナー



クリスマス会



児童 R・M

私は、学園にきて初めてのクリスマス会でした。プレゼントは、ほしかったものがきてうれしかったです。ビンゴでは、最後に泣いてしまいました。でもせっけんを作るやつがあたってうれしかったです。次の日にさっそくせっけんを作りました。うまく形ができたり、いいにおいでした。

来年のクリスマスは、泣かずにビンゴをしたいです。



担当 富岡 香

11月21日、バイキング大会を開催しました。例年、体育館を会場に賑やかな会食を行っていますが、今年は、新型コロナウイルス感染症予防のため、各室から電話により注文を受けるデリバリー方式としました。注文を受けると、職員が調理室で作った料理を部屋まで配達します。

夕方4時30分、園長の園内放送により電話注文がスタート。メニューは、寿司、唐揚げ&フライドポテト、餃子、カレーライス、醤油ラーメン、牛乳寒天、コーヒゼリー、サラダ、ケーキ、飲み物と1種類です。

配達する職員は板前やコックなどの衣装に身を包み、出発。料理を届けると子どもたちは大喜びでした。

最初に注文した料理が行き渡ると、次に追加注文の園内放送です。各室から次から次へと追加注文の電話が入り、調理室はてんやわんやです。

ところが、ラストオーダーの放送では、ほとんど注文はありませんでした。もうみんなお腹いっぱいになったようです。大満足の日となったようでした。



星空上映会

担当 黒川 大輔

12月の寒空の下、当園のグラウンドにて上映会を行いました。ふたご座流星群が見られるかもしれないという事で、1週間前から天気予報を気にかけていました。

曇りの予報で不安でしたが、蓋を開けると満点の星空！

グラウンドの壁に映し出した映画はとても綺麗に映り、

夜の静かな空気で音声も抜群、空を見上げると星空が広がる、素晴らしい空間でした。「流れ星をはじめ観た」という声や、顔を上げゆっくりと星を眺める姿に、綺麗な景色で感動したり、何かを考えたりできるそんな子どもたちに育ったことを嬉しく感じます。耳を澄ませば波の音が聞こえた気がして、なんとも素敵な場所だとえらく感動しました。・・・よく聞くと車の通る音でした。



新春お楽しみ行事

担当 大場 三枝子

元旦恒例の新春お楽しみ行事は、今年はコロナ禍で行動制限されている中、学園のグラウンドでお正月遊びをして楽しみました。小さい子から高校生までたくさんの子ども達が参加して凧揚げ、羽根つき、コマ回し、竹馬やキックボードと自分の好きな遊びを楽しみ、トラブルもなくほんわかした時間が過ごせました。

職員にとっても有意義な時間になったようです。

今年度、担当させてもらい皆さんの温かさを色々な面で感じました。担当が困っている時に声をかけてくれた沢山の職員の気持ちや、参加して盛り上げてくれた子どもたちに感謝です。今年は沢山良いことが起こってくれたことを元旦の行事の合間に願いました。



デリバリーバイキングを開催しました！